

<58> 指揮者のために。「滅ぼすな」の調べで。ダビデによる。ミクタム。

58:1 力ある者たちよおまえたちは本当に義を語り人の子らを公正にさばくことができるのか。

58:2 実におまえたちは心で不正を働き地で手の暴虐をはびこらせている。

58:3 悪しき者どもは母の胎を出たときから踏み迷い偽りを言う者どもは生まれたときからさまよっている。

58:4 彼らには蛇の毒のような毒がある。耳の聞こえないコブラのように耳を閉ざし

58:5 蛇使いの声も聞こうとしない。巧みに呪文を唱える者の声も。

58:6 神よ彼らの歯をその口の中で折ってください。【主】よ若獅子たちの牙を打ち砕いてください。

58:7 彼らが流れ行く水のように消え去り神が矢を放たれるとき干上がりますように。

58:8 彼らが溶けて消え行くなめくじのように日の目を見ない死産の子のようになりますように。

58:9 おまえたちの釜が茨の火を感じる前に神はそれが緑のままでも燃えていても等しく吹き払われる。

58:10 正しい人は復讐を見て喜びその足を悪しき者の血で洗う。

58:11 こうして人は言う。「まことに正しい人には報いがある。まことにさばく神が地におられる。」

る者よ。ほんとうに、おまえたちは義を語り、人の子らを公正にさばくことができるのか。」と問いかけます。神がないとしても、では変わりに人間が正義を貫けるかということ、そんなことはないのです。

神は愛の神でもあります。多くの不従順の人々が神に立ち返るようと、忍耐を持って待っていてくださるのです。その神に対して、さばきがないから神はいないと言うことはできません。

しかし最終的には神様は、人々に言わしめます。すなわち「まことに、正しい者には報いがある。まことに、まことにさばく神が地におられる。」という事実です。

その事実を今のうちから、私たちは信仰によって告白し、体験させていただきましょう。それがダビデのような信仰の勝利者なのです。

①神のみこころは？（信仰のあり方、希望の約束、愛の満たしなど）

②どんな思いになりましたか？（感情や願いなど）

③生き方にどう適用しますか？（あなたのどの部分を主は扱おうとしておられますか）

④この世にあって何を実践しますか？

この世の不正や苦難を見て、ある人々は神などいないと言います。それに対してダビデは、「力あ

